

## 親子で農業体験 2021 田んぼの生き物調査

今年度初の「親子で農業体験 2021」を三原市高坂町で開催し、管内小学生親子 53 人が田んぼの生き物調査をしました。体験を通じて、参加した子どもたちに農業の楽しさや苦労、食の大切さを学んでもらうことを目的に行います。

今年も、新型コロナウイルス感染症の影響で、5月の田植えと6月のサツマイモの苗植え体験は中止となりました。

初めて参加する親子も多く、参加者や職員たちがお互いに協力して作業を行えるよう、米に関するクイズを出すなどレクリエーションで緊張をほぐすことから始まりました。営農指導員が作業の説明をした後、4グループに分かれてカエルやオタマジャクシ、アメンボなど田んぼの中や周りにはいる生き物を網ですくい、採集をしました。

捕まえた生き物は、グループごとに生き物図鑑で名前を調べ、珍しい生き物はみんなで見せ合いました。

参加した湯地恵太郎くん(7)は「大きいカエルを捕まえることができて嬉しかった。また参加したい」と話しました。

